

志をもって主体的に学ぶ子どもを育てる志免町教育 ～キャリア教育の視点を生かして～

志免町教育委員会

1 学力向上推進プランの基本的考え方

(1) 社会の情勢から

知識基盤社会の到来やグローバル化の進展により、異なる文化との共存や国際協力の必要性が増大している。また、行き過ぎた個人主義の風潮や社会全体のつながりの薄れ、各種体験の減少等を背景とする規範意識や社会性などの低下傾向は、将来的な課題としても懸念される場所である。

このような社会を生きていく子どもたちには、自ら課題を発見し解決する力、物事を多様な観点から考察する力、様々な情報を取捨選択できる力が求められている。

(2) 志免町の現状から

「全国学力・学習状況調査」や「福岡県学力調査」の結果から、本町の子ども達の現状を見ると、基礎的・基本的な知識・技能の習得に一部課題があるとともに、知識・技能を実生活の場面に活用する力や読解力等にも課題があることが明らかになった。また、年度間、学校間、学級別、教科別等を分析すると、少なからず格差が生じている。

質問紙調査の結果については、「朝食を毎日食べる」、「地域の行事に参加している」や「いじめはいけないことだと思う」等は高い割合を示しており、学力テストだけでは測れない素晴らしい長所をもっている。その反面、自尊感情や「将来の夢や希望」に関する調査では、全国の傾向と比べて必ずしも良好な状況とは言えない。また、「テレビやゲームに費やす時間」が県や全国と比較して多く、「学校以外での学習時間」が全体的に少ない傾向にあり、生活習慣や学習習慣について課題となる点が見られる。

(3) 基本的考え方

志免町立学校全体としては、格差是正に向けて、ムラのない安定した取組を継続するための土壌づくりに視点を当て、「新スリーアップ運動（授業づくり・集団づくり・習慣づくり）」を柱として学力向上に取り組んできた。

今後は、「新スリーアップ運動」を継続しながら、目指す子ども達の姿（志を持って主体的に学ぶ子ども）の実現に向けて教育活動を展開していく。そのために、キャリア教育の視点を生かして学ぶ意義を認識させるとともに、教育活動の様々な場面で「なりたい自分」を明確にして学習意欲の向上につなげる。

2 主題の意味

(1) 「志をもって主体的に学ぶ子ども」とは

自ら学ぶ習慣など学ぶ姿勢も含めた総合的な学力を付けるために、目標をもって自律的に学習する態度を身に付けた子ども達のことである。

(2) 「新スリーアップ運動」とは

学力向上に向けて、ムラのない安定した取組を継続するための土壌づくりに視点を当て、授業・家庭学習・補充学習を「授業づくり」として一体的に捉える。また、子ども同士の好ましい人間関係づくりをベースとした「集団づくり」、さらに、学習規律や家庭生活を含めた生活習慣の確立を「習慣づくり」として重点的に取組を強化することである。

- **授業づくり**
ねらい：思考力・判断力・表現力等を育成する。
成果指標：「全国」の平均正答率との差をすべての分野で1ポイントアップする。
- **集団づくり**
ねらい：好ましい人間関係をつくる力を身に付けさせる。
成果指標：Q・U学級生活意欲の合計を小学校30以上、中学校75以上にする。
- **習慣づくり**
ねらい：学習規律や生活習慣を確立する。
成果指標：家で、自分で計画を立てて勉強する子どもの割合を3ポイントアップする。

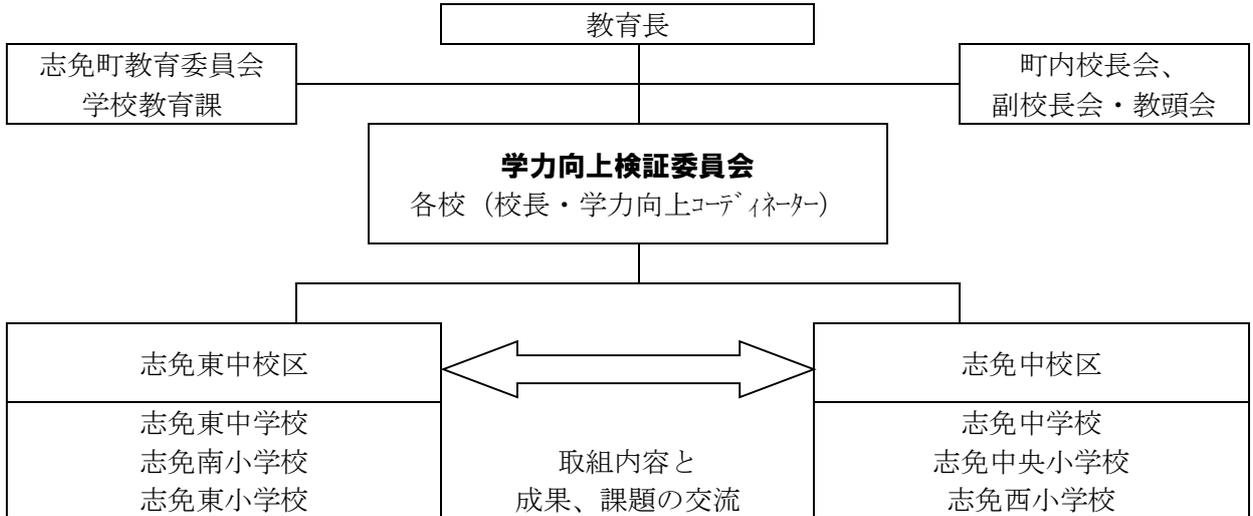
(3) 「キャリア教育の視点を生かして」とは

キャリア教育の視点とは、社会的・職業的自立を念頭に置きながら子どもたちの成長や発達を促進しようとする見方を持つことである。キャリア教育の視点に立って教育活動をとらえ直すことにより、それぞれの学校における教育課程の改善が促進されるとともに、より一層の授業改善や教員の指導力向上につながると考える。

3 教育委員会の具体的取組

- 学力向上検証委員会の機能化
学力向上のための学校組織の在り方や具体的な取組について、各学校の学力向上の取組を交流したり、学力向上で成果を上げている福岡県内の学校に視察に行ったりして、実地的・実践的な研修をする。
- 教員の資質能力の向上
経験の浅い講師や中核の教員等に対して、管理職や主幹教諭及び町指導主事等が、個別に学級経営や授業のノウハウを伝え、指導力量の向上を目指す。また、指導内容が継続・徹底するように、個別指導の際は、複数の指導者（教頭と主幹教諭、指導主事と教務主任等）が同席できるような場の設定をする。
- PDCAサイクルによる取組の促進
町全体や学校独自の学力向上の取組について、PDCAサイクルに基づいて分析や検証を行うとともに、教育委員会が中心となって情報収集し、効果的な取組等を各校に情報提供する。

4 組織



5 年間計画

実施 時期	計 画 事 項	
	①教育委員会における取組 (推進プラン、会議等)	②成果の検証、共有に関する取組 (研究公開、資料配付等)
4月	学力向上推進プラン校長会提案 学力向上推進プラン教頭会提案	全国学力・学習状況調査
5月	学力向上推進プラン教務主任者会提案	
6月	Q-Uアンケート①	福岡県学力実態調査 【県】活用力診断テスト(小①・中①)
7月	学力向上検証委員会① (県内先進校視察1回目)	
8月	夏季補充学習会(各学校)	三町合同夏季教育研修会 志免町教職員全員研修会
9月		学力向上検証委員会② (実践交流会 志免中・中央小・南小発表)
10月	学力向上検証委員会④ (県内先進校視察2回目)	校区連携授業実践交流会(10月～12月)
11月		【県】活用力診断テスト(小②・中②)
12月	Q-Uアンケート② 町内統一の学力検査の実施(小学校)	
1月		
2月	町内統一の学力検査の実施(中学校)	学力向上検証委員会⑤ (実践交流会 東中、東小、西小発表)
3月		